

選挙制度130周年

山藤雄一さん総務大臣表彰受賞



新冠町選挙管理委員会委員を永年にわたり務めている山藤雄一さんが、選挙制度130周年による総務大臣表彰を受賞し、12月19日、役場会議室で伝達式が行われました。

シンゲンマイケル号

重賞3連勝で中山大障害制覇!!



12月21日、中山競馬場で行われた、『第142回中山大障害(J・G I)』で、字高江の南ヒカル牧場で生産されたシンゲンマイケル号が優勝しました。コースの全長は4100メートル。合計11回の障害があり、スタミナと精神力が求められるこのレースで、シンゲンマイケル号は、最後の障害を飛越したところで先頭に立つと、そのまま強豪馬を凌ぎ、栄冠に輝きました。

コントレイル号デビュー3連勝

ホープフルS制覇!!



12月28日、中山競馬場で行われた『第36回ホープフルステークス(G I)』で、字美宇の榊ノースヒルズで生産されたコントレイル号が優勝しました。コントレイル号は、JRA年内最後のG Iとなったこのレースで、最後の直線で先頭に立つと2着馬に1馬身半の差をつけ、1番人気の支持に応え、無敗で2歳G Iのタイトルを勝ち取りました。

輝かしい一年を祈念して

氷川神社『新年隆盛みこし』



1月1日、氷川神社で、新年を祝う『新年隆盛みこし』が行われました。これは、町民の「無病息災」「家内安全」「商売繁盛」を祈念して毎年行われているもので、午前0時、新年の幕が開けると、新冠判官太鼓の演奏とともに、氷川若衆会が担ぐ神輿が威勢の良い掛け声で境内を練り歩き、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

中学生から鳴海町長へ

よりよい町にするために質問!!



12月18日、新冠中学校で3年生を対象とした『中学校版町政懇談会』が開かれました。この取り組みは、地方自治やまちづくりへの関心を深め、主権者としての意識を高めてもらうと平成29年度から実施しているもので、生徒たちは、8班に分かれ、テーマ別にそれぞれ提言を発表しました。「学生が集まれるスペースを作ろう」がテーマのグループは、「空家をリフォームして古民家風カフェにし、地域の宣伝をする」、「それぞれ歳の年齢層に合った娯楽施設を作る」などのアイデアが出され、鳴海町長が講評を行いました。

その1

ま ち の 話

題

あれこれ

NEW YEAR

CONCERT 2020

1月15日、レ・コード館で、札幌白石高校吹奏楽部と新冠中学校吹奏楽部による合同演奏会『ニューイヤークンサート2020』が開かれ、会場には町内外から130名が来場しました。

コンサートは2部構成で行われ、1部の白石高校50名による演奏では、爽やかで華のあるマーチ「ハロー！サンシャイン」で幕を明け、2部では、新冠中学校15名も加わり、息の合った迫力ある演奏を3曲披露しました。

アンコールでは、「パプリカ」の演奏と音楽に合わせたキレのある踊りなども披露され、観客を魅了していました。



北海道少年強化指定選手

国体優勝を目指し強化合宿



にかっぷホロシリ乗馬クラブで、北海道乗馬連盟の少年強化指定選手7名(日高管内6名)の強化合宿が12月24日から26日まで行われました。これは、選手の競技力向上と国体などの全国レベルでの上位入賞を果たすことを目的に、平成27年より行われているもので、合宿では、常歩、速歩、駆歩などの基礎技術を繰り返し練習していました。

(株)新興電気から新冠町へ

防災備品発電機2台寄贈



12月25日、(株)新興電気の長居順一社長らが役場を訪れ、防災備品として活用して欲しいと発電機2台を寄贈しました。これは、(株)新興電気新冠営業所の開設20周年を記念し寄贈されたもので、長居社長は、「感謝の意を込めて発電機2台を寄贈させていただきました。防災備品として役立ててほしい」と話していました。

新冠消防団・消防署新冠支署

令和2年連合出初式



1月6日、『令和2年連合出初式』が挙行され、消防団員・職員約100名と消防車両が、地域の住民や関係者が見守る中、市街地を分列行進しました。その後、レ・コード館で式典が行われ、長年の活動を讃え、消防団員31名に対し、北海道知事表彰などの表彰状が伝達されたほか、士気の高揚と団結力を高めるため、出席者全員で消防の誓いを読み上げました。

今年1年の交通事故撲滅を願って

氷川神社で交通安全祈願祭



1月9日、氷川神社で新冠町交通安全推進委員会主催の『交通安全祈願祭』が行われ、交通安全推進委員や市内警察署職員など25名が出席しました。祈願祭では、玉くし奉納で交通事故のない安心・安全なまちづくりを祈願し、その後、社殿前で北星自治会の北星獅子舞が、参拝者の前で事故撲滅を祈願する舞を披露しました。